

東京港と横浜港でシップウォッチング

2023.5.13 池田良穂

日本船舶海洋工学会の「シップ・オブ・ザ・イヤー」の選考会に出席のために上京しました。選考会が午後からだったので、午前中に東京港を見て回ることにしました。恒例のコースは、新橋から無人交通機関ゆりかもめに乗車するもので、竹芝、日の出埠頭の横を通過してレインボーブリッジに上り、台場、東京国際クルーズターミナル、そして青海で RORO 船埠頭を見て折り返します。2 往復して、車窓からまたは途中下車してシップウォッチングを楽しみました。

午後の選考会終了後に横浜に 1 泊して、横浜港でもシップウォッチングを楽しむことができました。引退する「ロイヤル・ウイング」に最後のお別れをすることが目的でしたが、朝には「飛鳥 II」と「にっぽん丸」が揃って入港してきましたし、象の鼻の船溜まりでは水素燃料船「HydroBingo」と出会うことができ、充実した時間を楽しめました。

東京港



青海の駅で降りて、商船三井内航の RORO 貨物船「ぶぜん」の姿を撮影しました。



東京国際クルーズターミナル駅近くでは、車窓からクルーズターミナルと、保存船「宗谷」が見えました。



レインボーブリッジのループを走る時には、栗林商船の RORO 貨物船「神珠丸」が荷役しているのが見えます。

した。手前ではセメント船が荷役中でした。



ループを走行中に伊豆諸島開発の貨客船「くろしお丸」の姿が見えました。



東海汽船グループの運航する貨物船「友正丸」が荷役中でした。



ゆりかもめからは東京港の大井ふ頭に停泊するコンテナ船の姿も見ることができます。

横浜港



横浜港では引退した「ロイヤル・ウイング」に会うのが目的でした。4月末で引退し、5月14日にファイナルクルーズを実施するとのことでした。



朝、「飛鳥II」が入港してきた大棧橋に着岸しました。



続いて「にっぽん丸」が入港して、新港埠頭のクルーズターミナルに着岸しました。



「ロイヤル・ウイング」を斜め前から撮影しました。



遊覧船「Rosa Alba」



横浜大棧橋



遊覧船「ymue-Hama」



象の鼻の小型船だまりから大棧橋を望みました。



象の鼻の船溜まりに停泊する海上タクシー等と「飛鳥Ⅱ」。



水素燃料客船「HydroBingo」が停泊していました。



万国橋会議センター前に大量に係船されていた屋形舟群。